

LIBERAL&DEMOCRATIC

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03 (3581) 6211 (代表)
定価 1部 110円 (税込み)
<毎週火曜日発行>

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

防特
災警
集察
号 神奈川県議会議員

自由民主

市川 かずひろさん

自民党防災警察部会長 市川かずひろ

今年度は、防災警察常任委員会に所属し、地元要望や地域の課題、政策提言など、くらし安全防災局・県警本部の各課と議論を重ねてまいりました。来年は関東大震災発生から百年目の節目の年にあります。これを契機に大規模地震への理解や災害への備えなどの意識を更に高める絶好の機会と捉え、県民への普及啓発の取り組みを進めてまいります。また、地域防犯力の強化としては、自治体からの要望の多い防犯カメラの設置補助について、予算の確保をはじめ、使い勝手の良いメニューとなるよう努めてまいります。

藤沢署、藤沢北署管内での還付金詐欺が多発しています。県警察とともに、手口を進化させてくる犯行グループに対しても、タイムリーな対策を打ち出すための議論を行っています。



国土強靭化の推進

国土強靭化を進める上では、最前線で防災を担う市町村の対応が極めて重要であり、県内市町村の取組みを後押しするよう努めます。

国民保護の取組み強化

万が一の有事に備え、県民の生命、身体、財産を守る国民保護の取組みを一層強化するように努めます。

交通渋滞対策の強化

交通渋滞は、経済活動への多大な損失、交通事故の増加を引き起す要因となります。地元の皆さまの声にしっかりと耳を傾けながら、交通渋滞緩和へ向けた取り組みを一層推進します。

道路標示補修の迅速化を推進

道路標示の更新・補修を求める県民の皆様からの声は非常に多いことから、真摯にスピーディーな対応が図られるよう努めます。

境川や引地川の治水対策の推進

ハード対策としての遊水池整備などの大規模事業、ソフト対策としての避難のための防災情報の提供など、積極的に推進します。

自転車利用者のルール遵守強化

交通ルールを正しく理解していない利用者に対して周知徹底を図るとともに、ヘルメットの着用等、安全利用に向けた啓発活動を推進するよう努めます。

地域防犯力の強化

防犯カメラの設置にかかる補助の総額を確保するとともに、機器の更新など市町村が直面する課題への対応も含め、使い勝手のよい制度となるように努めます。

自由民主党神奈川県第12選挙区
(藤沢・寒川)支部 支部長

内閣府副大臣
衆議院議員

星野つよし 事務所

◆国会事務所
〒100-8982
東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館708号室
TEL 03-3508-7418

◆藤沢事務所
〒251-0052
神奈川県藤沢市藤沢973
相模プラザ第3ビル1階
TEL 0466-23-6338



**内閣府副大臣 衆議院議員
星野つよし**

対談



**神奈川県議会議員
市川かずひろ**



- ◆昭和38年8月8日生まれ 59才
- ◆昭和54年 藤沢市長後中学校卒業
- ◆昭和57年 県立鶴嶺高等学校卒業
- ◆昭和62年 NY エルマイラ大学 国際関係学科卒
- ◆昭和63年 日本大学法学部卒業
- ◆昭和63年 産経新聞社入社政治部
- ◆平成7年～平成19年 神奈川県議会議員3期
- ◆令和3年 第49回衆議院総選挙 4期連続当選
- ◆令和4年 内閣府副大臣就任 (経済安全保障・防災担当)



- ◆昭和46年4月8日 51才
- ◆昭和62年 湘南台中学校卒業
- ◆平成2年 日本大学藤沢高校卒業
- ◆平成6年 日本大学法学院 経営法学科卒業
- ◆平成6年 大和商工リース㈱入社
- ◆平成6年 衆議院議員(甘利明) 公設第二秘書
- ◆平成19年～27年 藤沢市議会議員
- ◆平成19年～現在 神奈川県議会議員
- ◆県議会:防災警察常任委員会 予算委員会(副委員長)
- ◆自民党神奈川県議団政調副会長
- ◆自民党神奈川県連副幹事長

防災に係る現在の課題を検証

今号では、内閣府防災担当副大臣の衆議院議員星野つよし氏と自由民主党神奈川県連防災警察部会長の神奈川県議会議員市川かずひろ氏が、藤沢市の防災に関する課題について、地震被害想定調査や関東大震災100年目を契機とした普及啓発などについて対談をして頂きました。

市川:本県の地震被害想定調査は、東日本大震災発生後、国の被害想定の公表結果を踏まえて、平成25年、26年度の2か年かけて実施し、平成27年3月に結果を公表しておりますが、その後、国においても動きが有るのでしょうか。

星野:現在、国においては被害想定の見直しや「首都直下地震緊急対策推進基本計画」の見直しを検討しています。神奈川県や藤沢市には引き続き、国の取り組み状況を提供していきます。

市川:県としても国の動向を注視し、地震被害想定見直しの検討を進めていくことになると思いますので、是非とも宜しくお願い申し上げます。

星野:令和5年度は、関東大震災から100年目の節目の年となります。実は、国主催の防災推進国民大会(ぼうさいこくたい 2023)の神奈川県での開催が内定しています。

市川:そうした大会を契機に大規模地震への理解を深め、意識を高める絶好の機会と捉え、県民市民への普及啓発の取組みを更に進めていきたいですね。

星野:是非、国と県ががっちりと連携し、取り組みの充実を図ってまいりましょう。

市川:県・全国知事会からは、『国の首都直下地震帰宅困難者等対策検討委員会』で議論が進められている「帰宅困難者等対策に関する今後の対応方針」について、早急に、具体的なオペレーションの方策を示すとともに、民間事業者等への周知を含めた実効性を確保すること』と、『被災者にとって分かりにくさ、法適用の有無による支援に差が出ることなど災害が発生する都度、課題となっている災害救助法の見直しや不公平感のない救済制度の創設』について、国へ要望を提出しています。副大臣には是非ともこうした要望に対しての取り組みを進めていただきたいと思います。

星野:政府の防災担当の副大臣として、しっかりと受け止めて対応します。市川県議と共に災害に強い神奈川を、藤沢をつくってまいりましょう。本日はありがとうございました。

市川:ありがとうございました。

自由民主党 党員募集中！！

年会費：一般党員 4,000円 家族党員 2,000円

ご興味がある方は、自由民主党第12選挙区支部までお電話ください。

右記URLの星野つよし公式ホームページ「党員募集」よりお問い合わせください。

